

戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）の概要

総務省が定めた戦略的な重点研究開発目標を実現するために、ICTにおけるイノベーションの創出、研究者や研究機関における研究開発力の向上、世界をリードする知的財産の創出などを目的として、独創性や新規性に富む課題の研究開発を委託する競争的資金制度

(1) ICTイノベーション創出型研究開発

国として今後取り組むべき現時点の課題を分類及び整理した「研究開発戦略マップ」において、イノベーションを創出する独創性や新規性に富む研究開発課題の提案に対して研究開発を委託

(2) 若手ICT研究者等育成型研究開発

ICT分野の研究者として次世代を担う若手人材を育成することや、中小企業の斬新な技術を発掘するために、若手研究者又は中小企業の研究者（個人又はグループ）が提案する研究開発課題に対して研究開発を委託

(3) 電波有効利用促進型研究開発

電波の有効利用をより一層推進する観点から、新たなニーズに対応した無線技術をタイムリーに実現するとともに、電波利用環境を保護するための技術の研究開発課題に対して研究開発を委託

(4) 地域ICT振興型研究開発

ICTの利活用によって地域貢献や地域社会の活性化を図るために、地域に密着した大学や、地域の中小・中堅企業等に所属する研究者が提案する研究開発課題に対して研究開発を委託

各プログラムの制度概要

プログラム名	研究期間	単年度研究費（上限） （間接経費別途配分）
ICTイノベーション創出型研究開発	フェーズ 1：1か年度	フェーズ 1：500万円
	フェーズ 2：最長2か年度	フェーズ 2：3,000万円
若手ICT研究者等育成型研究開発	フェーズ 1：1か年度	フェーズ 1：300万円
	フェーズ 2：最長2か年度	フェーズ 2：1,000万円
電波有効利用促進型研究開発		
先進的電波有効利用型	フェーズ 1：1か年度	フェーズ 1：500万円
	フェーズ 2：最長2か年度	フェーズ 2：3,000万円
若手ワイヤレス研究者等育成型	フェーズ 1：1か年度	フェーズ 1：300万円
	フェーズ 2：最長2か年度	フェーズ 2：1,000万円
地域ICT振興型研究開発	フェーズ 1：1か年度	フェーズ 1：300万円
	フェーズ 2：最長2か年度	フェーズ 2：1,000万円